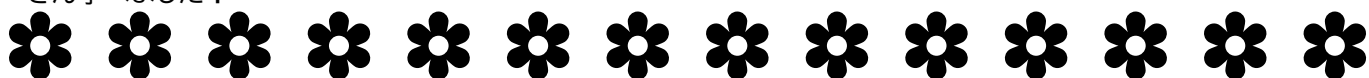


プログラミングコースで宮崎西高校を視察！



9月24日(水)にプログラミングコースで宮崎西高等学校 数学プログラミング部を視察してきました。ロボットコンテストやweb制作など様々なことに挑戦していらっしゃるとのこと。実際のロボットやwebページを見せていただき、アカデミー生も興味津々でした。プログラミングの仕方は自分達で調べ、課題にぶつかった時には「どうしたら解決できるのだろう？」とあきらめずに何度も挑戦しているそう。アカデミーの探究活動に生かせそうなことをたくさん学びました！



【先輩たちが高校で大活躍！】
前述しました西高校視察ですが、実は、当日の切り盛りは全て数学プログラミング部の部員、つまり高校生たちが計画し、実施してくれました。そんな先輩たちの姿を見たアカデミー生の中には「自分もこんな高校生になりたい！」「こんな高校に行きたい！」なんて将来像を描いた生徒さんもあるようです。先輩たちが一生懸命計画して、工夫して当日の準備をしてくれて成果がアカデミー生の盛り上がりにつながり、時間を超過しての視察となりました。

ただ、こうして1つの事に没頭して探究する高生姿は、とってもいいなと思ったところでした。アカデミーでもこんな環境が作れるといいなと思っています！みんなで引き続き活動を盛り上げていきたいと思います！

【共に学ぶ！】

10月16日(木)の宇宙コース活動に国立天文台の縣秀彦先生が来校されました。天文・宇宙の普及活動など全国を飛び回る先生。この日は『宇宙の歴史』を話題に広く宇宙のお話をしてくださっていました。先生のユーモアを交えたトークはもちろんのこと、アカデミー生を主体にしたお話の進め方にも非常に感銘を受けました。講話の途中でアカデミー生同士で話し合う時間があり、各グループで学年が違う仲間にも関わらず、しっかりと意見を出し合い、協働して学ぼうという姿勢が見られ、嬉しかったです。

このナゼをもっと詳しく調べたい！

調べたい！

アカデミー活動も中盤を迎えました。座学(基礎)から始まった活動も現在ではクラスに分かれての本格的な内容に移り変わってきつつあります。専門的な知識や技術も見につけてくる中で、アカデミー生の中には「このことをもっと詳しく研究してみたい！」という想いを抱いている生徒さん多いんじゃないかな、と思いを抱いているアカデミー生がいたら、是非担当の先生に相談してみよう！



残すところアカデミー活動も4カ月となりました。それぞれの課題を見つけた上で、残りの期間、研究に没頭できるようにですね。普段の活動で何かに感じた「ナゼ」が意外と素晴らしい課題になり、世の中の問題解決に繋がるかもしれないですね。科学館での活動以外の時間を上手に使って探究を進めていけるといいなと思います。是非、ご家庭でも活動時のナゼを共有してみてください。



↑活動状況を更新中！
(活動状況HP)

【日々のお困りごとや学習などに関する相談はこちら】

みやざきジュニアサイエンスアカデミー事務局
[宇宙コース：安達 ・ プログラミングコース：澁谷]

〔連絡先〕 ☎0985-23-2700
✉miyazaki.science.academy@gmail.com



MJSAロゴマーク